



平成30年（2018年）2月23日（金曜日）

カモ バイ あす日韓サミット 25周年記念でGW三島

NPO法人グラウン
ドワーク三島（小松幸
子理事長）は24日午前
10時から、第5回「日
韓バイカモ保全国際交
流サミット」を三島市
本町のピア701で開
く。25周年記念事業と
して開催する。

前回から7年以上が
経過したことから各団
体が蓄積した実績と成
果を共有し、絶滅の危
機にあるバイカモの持
続的保全対策など今後
の活動に生かす。
サミットは同NPO
が取り組む活動現場視
察体験、シンポジウム、
記念講演「グラウンド
ワーク三島25年の軌跡
と日韓バイカモ国際交
流の未来像」、各団体
の保全活動報告、パネ
ルディスカッション、
日韓バイカモ保全市民
交流宣言発表を行う。
保全活動を報告する

のは韓国ナショナルト
ラスト江華島バイカモ
委員会、NPO法人富
士おしの名水倶楽部
（山梨県）、市民グル
ープ十日市場湧水の里
わくわくクラブ（同）、
環境保全団体山形五堰
の流れを考える会（山
形県）の4団体。韓国
は「韓国江華島バイカ
モ保全の現状と未来」
を発表する。パネルは
「バイカモ保全の現状